

## 柏市下水道事業経営委員会会議録（第2回）

### 1 開催日時

平成26年12月19日（金） 午後2時～午後5時

### 2 開催場所

柏市役所本庁舎 3階 庁議室

### 3 出席者（※職・氏名の記載の順序及び方法は、任意です。）

（委員）

落合委員，角田委員，久能委員，佐藤委員，高橋（和）委員，高橋（初）委員，谷委員，豊田委員，中屋委員，春木委員，平石委員

（事務局）

秋山市長，石井土木部長，森山土木部次長兼下水道整備課長，須藤下水道維持管理課長，市原下水道経営課長，高橋下水道経営課副参事，宇賀野下水道経営課主幹 他4名

### 4 議題

(1) 平成25年度下水道事業決算の概要について

(2) 雨水整備の現地視察（大堀川右岸第8号雨水幹線整備）

### 5 議事（要旨）

(1) 平成25年度下水道事業決算の概要について

事務局より平成25年度下水道事業決算の概要について説明を行い、その後これらについて質疑応答を行った。質疑内容は以下の通り。

・未収費用の回収について、どのような考えを持っているのか。

→水道使用者に対しては、年3回程度給水停止を実施し、収納率の向上を図っている。また、井戸使用者については、メーター検針を民間委託して収納業務を行っている。さらに滞納者に対して戸別訪問を行い、収納対策を図っている。

・料金のクレジットカード払いには対応できないのか。

→手数料の関係で現在は対応していない。今後検討していきたいと考えている。

・現在2ヶ月に1回の検針業務を毎月にすると、下水道料金に跳ね返ってくるのではないか。なぜ2ヶ月に1回なのか。

→毎月の検針であれば、適正な使用量が把握できるとともに、不慮

の事故が起こった際に発見しやすい。ただ、検針費用が高くなり、下水道料金も上げないと採算が取れなくなってしまう。今のところ、2ヶ月に1回が適切と考えている。

- ・25年度の歳出として雨水整備約8億8千万円となっているが、第1回経営委員会では雨水整備費は20億円としていた。この差異はどのような理由か。

→20億円は北部を含めた数字となっている。

- ・放射能汚泥の処分費について

→8,000ベクレル以上の汚泥は指定廃棄物となり、千葉県内に最終処分場を1箇所設けて処理する予定である。8,000ベクレル以下の汚泥の処理は、処理費用を約10億円と見込み、その分を事業費の中で確保している状況である。

## (2) 雨水整備の現地視察

大堀川右岸第8号雨水幹線整備工事(柏市豊四季地先)及び大津川左岸第4号雨水幹線整備工事(柏市増尾台一丁目地先)を視察。

## 6 傍聴

### (1) 傍聴者

0人

### (2) 傍聴の状況

傍聴人なし

## 7 次回開催日時(予定)

平成27年2月18日(水) 午後2時～午後5時